

並木葉水 なみき 儒者。文政十一年七月七日下總國香取郡八賀村生れ、
大正三年七月二十一日歿（八二—九二四）。諱正韶、字九成、通稱左門。
別號潛庵。嘉永二年大橋訥庵の思誠塾に入り塾長となる。のち佐原で
螟蛉塾を開く。慶應二年郷里八賀村に歸り、子弟の教育に専念。大
橋陶庵、楠本碩水等と交友。書にも秀れた。

著書に『宋學源流質疑』（明治二十六年十一月十五日千葉・並木左門、
並木讓之助刊）等。